令和２年度

事業報告書

社会福祉法人　相生市社会福祉事業団

目　　次

ページ

Ⅰ　総括的事項 …… 1

Ⅱ　法人・本部事務局の取組み …… 1

Ⅲ　各施設の取組み …… 7
【養護老人ホーム愛老園】 …… 7

【特別養護老人ホーム椿の園】 …… １１

【保育所】（相生・平芝・矢野川） …… １４

【障害者支援施設野の草園】 …… １８

Ⅰ　総括的事項

福祉を取り巻く環境も変化し続け、利用者のニーズが多様化する中、社会福祉法の趣旨である経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化、地域における公益的な取り組みについて着実に遂行し、自主的・自立的な経営を目指し、効率的・効果的な経営を推進してきた。

こうした中、当事業団では、相生市から相生保育所、平芝保育所及び矢野川保育所については平成２９年度から５年間、養護老人ホーム愛老園、特別養護老人ホーム椿の園及び障害者支援施設野の草園については令和元年度から５年間の指定管理を受け、市所管課と連絡調整を図りながら適切な管理運営に努めてきた。

利用者が定員に満たない施設においては、利用者確保等の収支改善に努めたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、結果的に野の草園において約４００万円の赤字を計上せざるを得ない状況となった。

今後も利用者確保や加算の積極的活用など収入確保を図ると共に、効率的な人員配置により、公的なサービス機関としての役割を果たしながら収支の改善に努めていく。

Ⅱ　法人・本部事務局の取組み

新型コロナウイルス感染症の拡大という難局に直面し、当事業団としても、まずはこの対応が喫緊の課題と認識し、新型コロナウイルスの感染防止・拡大抑制のため、各施設の利用者や職員の健康・安全の確保を図り、業務継続体制を構築・維持し、迅速、適切、柔軟なコロナ対応を心掛けた。

財務会計システムの更新を行い、クライアントサーバーシステムからクラウドシステムへ移行した。それに伴い、安全なデータの保全、運用管理の効率化、新型コロナウイルス感染症等のような不測の事態にも対応できるような遠隔システムを構築することが出来た。

福祉施設においては、人材確保難が続いており、ハローワーク、求人誌、求人サイト、人材紹介会社などあらゆる手段を活用して募集を行い、職員の確保、職場定着に努めていく。

１．役　員

（１）理　事

（令和３年３月31日現在）

役　職　名	氏　　名	職　名　等
理　事　長	竹　内　繁　礼	
副理事長	西　崎　健　一	相生市健康福祉部長兼福祉事務所所長
業務執行理事	髙　田　雅　仁	相生市社会福祉事業団事務局長
理　　事	瀬　川　英　臣	社会福祉法人相生市社会福祉協議会会長
	魚　橋　哲　夫	医療法人社団魚橋会魚橋病院院長
	賀　川　篤　代	相生市立平芝保育所所長

（２）監　事

監　　事	北　條　和　幸	相生市民生・児童委員協議会会長
	山　本　道　雄	元相生市立養護老人ホーム愛老園園長

２．評議員

（令和３年３月31日現在）

氏　　名	職　　名　　等
渡　邊　慎　治	社会福祉法人後楽園認定こども園どんぐりの家園長
大　前　正　博	元相生市矢野町連合自治会会長
山　本　和　則	元相生市若狭野町連合自治会会長
開　道　眞利子	相生市立障害者支援施設野の草園保護者
岸　本　益　美	相生市民生・児童委員
中　西　フヨ子	相生市民生・児童委員
三　浦　貴　史	相生市健康福祉部子育て元気課課長

３．会議等

（１）理事会

開催回等	開催期日・出欠人員	番号	付　議　事　項	結果
令和２年度 第１回 （決議の省略）	令和２年６月２日 出席　８名 欠席　０名	議案 第１号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団令和元年度事業報告及び決算について	可決
		議案 第２号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団保育所管理運営規則の一部を改正する規則の制定について	可決
		議案 第３号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団監事選任候補者の推薦について	可決
		議案 第４号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団評議員選任候補者の推薦について	可決
		議案 第５号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団評議員選任・解任委員会委員の選任及び承認について	可決
		議案 第６号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団令和２年度定時評議員会の招集について	可決
第２回	令和２年11月４日 出席　８名 欠席　０名	議案 第７号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団令和２年度社会福祉事業資金収支補正予算（第１号）について	可決
		議案 第８号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団職員就業規則の一部を改正する規則の制定について	可決
		報告 第１号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団理事長及び業務執行理事の職務執行状況について	了承
第３回	令和３年３月24日 出席　７名 欠席　１名	議案 第９号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団令和２年度社会福祉事業資金収支補正予算（第２号）について	可決
		議案 第10号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団組織規則の一部を改正する規則の制定について	可決

		議案 第11号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団役員等賠償責任保険契約の締結について	可決
		議案 第12号	前期末支払資金残高の本部運営経費への使用について	可決
		議案 第13号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団令和3年度事業計画について	可決
		議案 第14号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団令和3年度社会福祉事業資金収支予算について	可決
		報告 第2号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団理事長及び業務執行理事の職務執行状況について	了承
		議案 第15号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団職員の選任及び解任について	可決

※出欠人員には、監事を含む。

（2）評議員会

開催回等	開催期日・出欠人員	番号	付　議　事　項	結果
令和2年度 定時 (決議の省略)	令和2年6月25日 出席　7名 欠席　0名	報告 第1号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団令和元年度事業報告について	了承
		議案 第1号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団令和元年度決算（計算書類及び財産目録）について	可決
		議案 第2号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団監事の選任について	可決

（3）監事の監査

監査区分	実施年月日	監査内容
事業決算監査	令和2年5月28日	令和元年度の業務執行状況及び収支決算状況
中　間　監　査	令和2年10月26日	令和2年度上半期の業務及び予算執行状況

（4）評議員選任・解任委員会

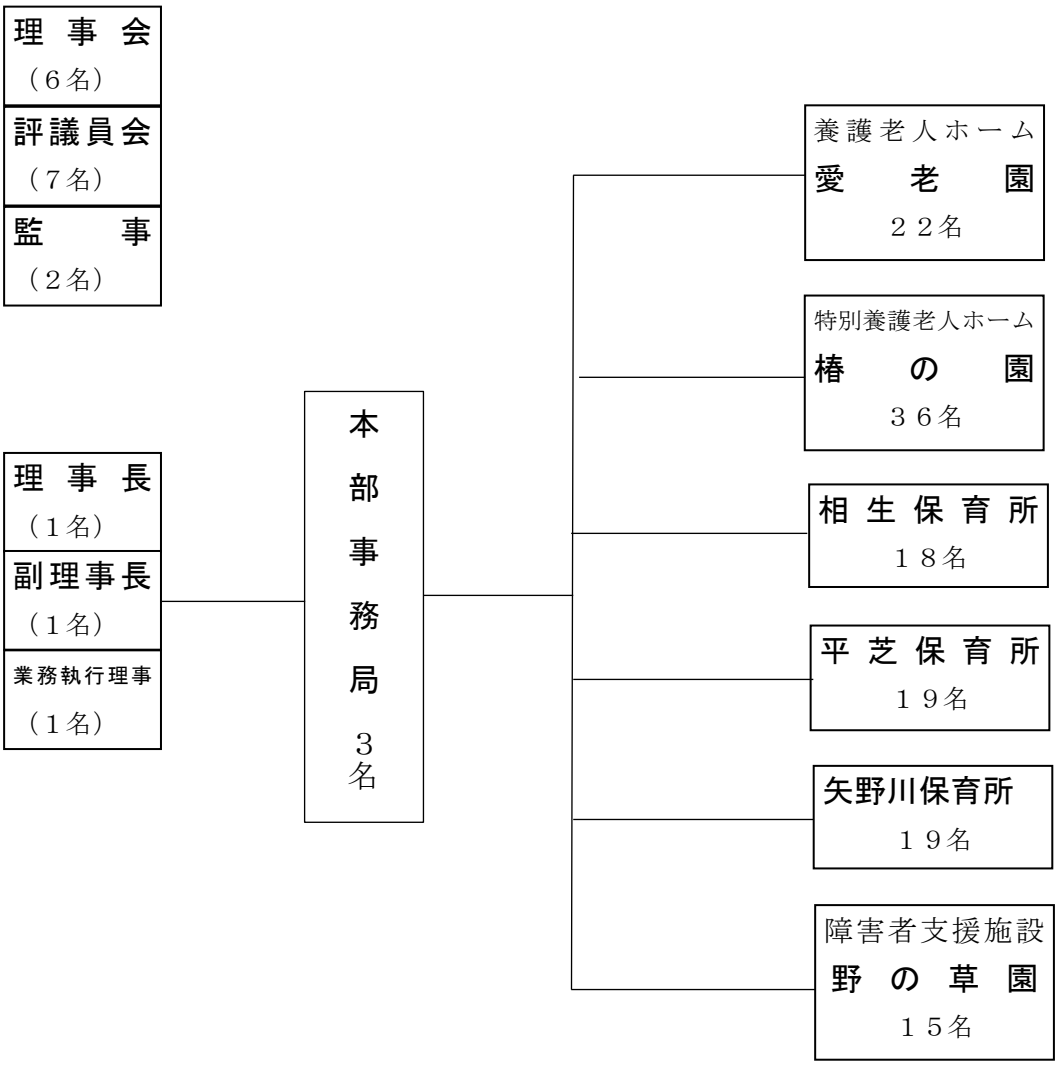
開催回等	開催期日・出欠人員	番号	付　議　事　項	結果
令和2年度 第1回	令和2年6月16日 出席　3名 欠席　0名	議案 第1号	社会福祉法人相生市社会福祉事業団評議員の選任について	可決

4．施設事業等の名称及び所在地　（令和3年3月31日現在）

施設事業等	施設事業所名	所在地及び電話番号
主たる事務所	本部事務局	相生市矢野町真広397番地1 電話 0791-29-1208
養護老人ホーム	養護老人ホーム 愛老園	相生市矢野町真広409番地 電話 0791-29-0290
在宅老人短期入所事業		
特定施設入居者生活介護事業		
指定介護老人福祉施設	特別養護老人ホーム 椿の園	相生市矢野町真広397番地1 電話 0791-29-1005
指定短期入所生活介護事業		
保　育　所	相生保育所	相生市相生三丁目11番5号 電話 0791-22-7135
	平芝保育所	相生市那波野一丁目6番13号 電話 0791-22-7137
	矢野川保育所	相生市矢野町下田508番地1 電話 0791-29-0833
生活介護事業	障害者支援施設 野の草園	相生市那波野一丁目6番15号 電話 0791-23-6450
就労継続支援B型事業		

社会福祉法人相生市社会福祉事業団組織図

令和３年３月 31 日現在



（職員数）正規職員　３８名
嘱託職員　５３名
パート職員　４１名
合計　１３２名

Ⅲ　各施設の取組み

【養護老人ホーム愛老園】

位　　置　　相生市矢野町真広４０９番地

事業の種別　　第一種社会福祉事業　養護老人ホームの経営
　　第二種社会福祉事業　老人短期入所事業の経営
　　第二種社会福祉事業　老人居宅介護等事業の経営

事 業 報 告

『養護老人ホーム（措置入所）・・・定員５０人』

１．概　要

施設の運営は、老人福祉法の基本的理念に基づき、清流矢野川に沿う自然豊かで閑静な環境のもとで、入所者の個性や自主性を尊重し、その人らしい生活が送れるよう社会復帰及び自立促進のために必要な指導・訓練などの支援を行った。また、介護保険法に基づく特定施設入居者生活介護の指定施設として、要支援・要介護者には適切な介護サービスの提供に努めた。

入所者の看護については、日常生活における健康管理・健康保持に留意するとともに、週１回の嘱託医の回診と年２回の定期健康診断による疾病の早期発見や機能回復訓練などによる機能低下の防止、現存機能の維持向上に努めた。また、食生活については、入所者の食習慣や嗜好が食事に反映されるよう個別メニューや季節感が味わえる工夫と家庭的な食事の提供に努めた。併せて、午後の団欒の場として、毎月「園内喫茶」を実施した。

行事・レクリエーションについては、コロナ禍の影響もあり、多くは中止もしくは縮小を余儀なくされた。実施の場合でも、友人家族の参加も含めて外部との交流や受け入れを控え、感染症予防対策には最大限留意した。一方で、園内でのクラブ活動や映画上映会など室内レクリエーションについては回数を増やしたり、職員による買い物の代行サービスを実施するなど、入所者の生活意欲増進のための取り組みを進めた。

職員の資質向上については、サービスや職員のモチベーションの向上に欠かせないものであり、コロナ対策のためオンライン中心ではあったが、各種研究・講習会への積極的参加を促し、職場内研修等によりフィードバックに努めた。

防災対策については、火災を想定した避難誘導、通報、消火訓練とは別に、土砂災害を想定した避難誘導訓練を実施した。

防犯対策についても、不審者の侵入に対応する防犯訓練を実施した。

新型コロナウイルス感染防止対策としては、交流事業は縮小し、家族・外来者との面会も制限。職員についても、日々の検温等体調管理とともに手洗い・マスク着用を徹底し、不要不急の外出も極力控えるなど、感染リスクの極小化に努めた。

２．入所状況（定員　５０人）

延入所者数　　１４，９０８人（令和元年度　１５，７３６人）

１日平均　　４０．８人（令和元年度　　４３．０人）

（1）入退所・入院の状況（令和２年４月～令和３年３月）　　（単位：人）

月	初　日 在籍数	入所数	退所数	退所内訳				末　日 在籍数	延人数	入院日数 （日）
				死亡	復帰	入院	措置替			
4	３８	1						３９	1,154	７６
5	３９	1	1	1				３９	1,197	１０９
6	３９	2						４１	1,198	１０８
7	４１							４１	1,271	１９３
8	４１	1	1	1				４１	1,255	７８
9	４１	1	1	1				４１	1,234	５０
10	４１							４１	1,271	５５
11	４１	2	1	1				４２	1,241	１１３
12	４２	1	2	2				４１	1,279	１１６
1	４１	1	1	1				４１	1,263	７７
2	４１	6	2	2				４５	1,150	２５
3	４５							４５	1,395	２６
計		１６	9	9					14,908	1,026

※初日付入所者は初日在籍数に、末日付退所者は末日在籍数に含む。

（２）措置機関別の状況（年度末現在）

措置機関別 / 入所者数	相生市	たつの市	赤穂市
令和２年３月31日現在 入所者数	３４人	２人	２人
令和３年３月31日現在 入所者数	３５人	８人	１人

太子町	神戸市 中央区	計
０人	１人	３９人
１人	０人	４５人

（３）入所者の年齢区分別状況（年度末現在）

年齢区分 / 入所者数	60歳～	70歳～	80歳～	90歳～	計	最高	最低
令和２年３月31日現在 入所者数	２人	20人	14人	３人	39人	98歳	69歳
令和３年３月31日現在 入所者数	０人	24人	19人	２人	45人	96歳	70歳

（４）介護保険介護認定状況（年度末現在）

認定入所者数　２４人（令和元年度　１９人）

介護度 / 年度別	要支援	介護度１	介護度２	介護度３	介護度４	介護度５	小計	自立	総計
令和２年３月31日現在	３人	９人	３人	２人	２人	０人	１９人	２０人	３９人
人数・構成比率	15.8%	47.4%	15.8%	10.5%	10.5%	0.0%	100%		
令和３年３月31日現在	２人	１０人	６人	４人	２人	０人	２４人	２１人	４５人
人数・構成比率	8.3%	41.7%	25.0%	16.7%	8.3%	0.0%	100%		

『老人短期入所事業（ショートステイ）・・・空床利用』

１．概　要

６５歳以上で介護する家族等が病気等の理由により、自宅で介護を受けることが一時的に困難な方を短期間養護し、生活習慣等の指導を行うと共に体調の調整を図ることを目的として支援を行った。

２．利用状況

延利用者数　　１７人（令和元年度　　９人）

１日平均　　０．０５人（令和元年度　　０．０２人）

月別利用者延人数　　（単位：人）

月／年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
元年度	0	0	3	6	0	0	0	0	0	0	0	0	9
２年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	１７

『特定施設入居者生活介護事業』

１．概　要

入所者で身体上または精神上の障害があるために日常生活を営むのに支障がある方に対して、入浴、排せつ、食事等の介護、洗濯、掃除等の個別のニーズに基づいた介護サービスを提供した。

２．利用状況

月別利用者延人数　　（単位：人）

月／年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
元年度	25	25	25	25	25	22	18	18	19	19	18	19	258
２年度	19	20	18	18	18	21	22	24	21	21	22	24	248

【特別養護老人ホーム椿の園】

位　　置　　相生市矢野町真広３９７番地１

事業の種別　　第一種社会福祉事業　　特別養護老人ホームの経営
　　第二種社会福祉事業　　老人短期入所事業の経営

事 業 報 告

『特別養護老人ホーム（長期入所）・・・定員５０人』

１．概　要

当施設では、老人福祉法及び介護保険法の理念に基づき、利用者が尊厳を持ち、いきいきと、その人らしい生活が送れるよう利用者個々のニーズを取り入れたサービス計画に沿い、介護・看護・栄養調理の各部門が協働して質の高いサービスの提供と自立支援に努めた。

利用者の高齢化・重度化が進む中、日々きめ細かな体調管理を行い、医療との密接な連携、定期的な健康診断や嘱託医による回診などにより利用者の健康管理に努めるとともに、感染症予防対策を確実に行い、新型コロナウイルスをはじめとし、インフルエンザやノロウイルスなどの感染症防止に努め、感染症対策委員会においては、新型コロナウイルスの対応策として、面会を、玄関ガラス越しで、ひと家族様月１度と制限し、またボランティア団体の受入れを中止とした。散髪、美容、機能回復訓練については緊急事態宣言解除後、６月より再開し、整容、有存機能の維持・向上を図った。

食事・栄養面では、栄養ケア計画に基づき個々の利用者の心身の状況に合った食事環境を整え、嗜好や季節感を取り入れた安全でおいしい食事の提供に努めた。

また、行事・レクリエーションについては、新型コロナウイルス緊急事態宣言等のため、当初予定していた地域交流を目的とした行事も実施出来ず、園内での行事やクラブ活動を実施した。また、園内喫茶とおやつも利用者のくつろぎのひとときとなっている。

職員の資質向上については、計画的な職場内研修を実施した。職場外研修は、新型コロナウイルス蔓延のため中止されることも多く、Web を利用した研修に参加した。

安全管理対策については、火災を想定した防災訓練や、愛老園と合同での土砂災害を想定した避難訓練、不審者侵入に備えた防犯訓練、さらに利用者の急変時に備えＡＥＤを使用した救命救急講習を行い、防災や安全確保への意識向上に努めた。

また、広報誌の発行・配布などにより施設と地域が共存し、理解と協力を深められるよう努めた。

２．利用状況 （定員　５０人）

延利用者数　　１８，１００人（令和元年度　１８，１８０人）

１日平均　　４９．６人（令和元年度　　４９．７人）

（１）入退所・入院の状況（令和２年４月～令和３年３月）　　（単位：人）

月	初　日 在籍数	入所数	退所数	退所内訳				末　日 在籍数	延人数	入院日数 （日）
				死亡	復帰	入院	施設替			
4	５０							５０	1,500	２１０
5	５０	1	1				1	５０	1,545	２４９
6	５０	1	2	1			1	４９	1,493	１９７
7	４９	1						５０	1,542	１２２
8	５０	1	3	3				４８	1,480	９８
9	４９	2						５０	1,534	７４
10	５０							５０	1,550	１１３
11	５０	1	1	1				５０	1,449	８３
12	５０	1	1	1				５０	1,549	９９
1	５０	1	1				1	５０	1,550	１２８
2	５０	1	1	1				５０	1,396	３６
3	５０	1	1	1				５０	1,546	４８
計		１１	１１	8			3		18,100	1,457

※初日付入所者は初日在籍数に、末日付退所者は末日在籍数に含む。

（２）地域別利用状況（年度末現在）

地　域 利用者数	相生市	赤穂市	たつの市	上郡町	佐用町	岡山市	計
令和２年３月31日現在 利　用　者　数	３５人	２人	３人	８人	１人	１人	５０人
令和３年３月31日現在 利　用　者　数	３８人	３人	２人	６人	０人	１人	５０人

（３）利用者年齢区分別状況（年度末現在）

年齢区分 利用者数	64歳～	80歳～	90歳～	100歳～	計	最高	最低
令和２年３月31日現在 利　用　者　数	６人	２２人	１９人	３人	５０人	101歳	６９歳
令和３年３月31日現在 利　用　者　数	７人	２０人	２１人	２人	５０人	101歳	６４歳

（4）介護保険介護認定状況（年度末現在）

介護度 / 年度別	介護度１	介護度２	介護度３	介護度４	介護度５	計	平均介護度
令和２年３月31日現在 人数・構成比率	１人	１人	１３人	１７人	１８人	５０人	4.00
	2.0%	2.0%	26.0%	34.0%	36.0%	100.0%	
令和３年３月31日現在 人数・構成比率	１人	１人	９人	２０人	１９人	５０人	4.10
	2.0%	2.0%	18.0%	40.0%	38.0%	100.0%	

『老人短期入所事業（ショートステイ）・・・定員８人』

１．概　要

寝たきりや認知症など、介護を必要とする高齢者を抱える家族が、一時的に家庭での介護が困難な場合に、短期入所サービスを利用されるもので日常生活上の援助などを個別のニーズに基づいた介護サービス計画により提供した。

２．利用状況

延利用者数　２，４４１人(令和元年度　２，２５５人)

１日平均　　６．７人(令和元年度　　６．２人)

月別利用者延人数　（単位：人）

月 / 年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
元年度	170	184	183	193	157	198	165	161	197	209	207	231	2,255
２年度	211	217	220	191	192	205	244	218	226	179	174	164	2,441

【保育所】

位　　置　　相生市立相生保育所　　相生市相生三丁目１１番５号
　　相生市立平芝保育所　　相生市那波野一丁目６番１３号
　　相生市立矢野川保育所　相生市矢野町下田５０８番地１

事業の種別　　第二種社会福祉事業　保育所の経営

事 業 報 告

１．概　要

（１）相生保育所

一人ひとりを大切にする保育を目指し、家庭や地域の関係機関の協力を得て、日々の保育に取り組んだ。子どもたちには日々の生活や遊びを通じて健やかで豊かな生活体験を広げる保育を行った。

耐震診断結果に基づく仮設園舎への移転までの間、市役所危機管理課の指導を受け、地震発生時の際の避難誘導等の強化を図るとともに、園舎の点検頻度を増やし、子どもたちの命を守ることに努めた。移転に伴う引っ越し関係等多くの業務を関係機関との連携のもと全職員一丸となり安全に行った。

「新型コロナウイルス」の予防対策として、毎朝の検温、手洗い・消毒マスクの着用を徹底した。保育所では定期的な換気や消毒、子どもたちの３密を避ける保育、交流会中止、行事の見直しを行った。

今後も、子どもと職員の安全を守ることを最優先に保育を行い、「新型コロナウイルス」感染予防の為衛生管理も引き続き徹底していきたい。

（２）平芝保育所

『子どもたち一人ひとりの生きる力を育みます』の理念のもと、保育所が安心できる場所となるよう、職員一人ひとりが意欲や質の向上、職員間の連携を常に念頭に置き、保護者から信頼される保育所を目指した。

令和２年度は新型コロナウイルス感染拡大予防のため、いろいろな行事が中止、延期、縮小となったが、十分な予防をしながらも楽しめる行事を職員みんなで工夫したり、行事のあり方を考えたりする保育を心がけた。コロナ禍でも保育所でできる食育を各クラスごとに行い、密を避けながら取り組むことで、子どもたち自身が楽しく参加でき食育への意識を高める活動となった。

職員研修も園外で参加することはできなかったが、リモートやＤＶＤでの園内研修を行い職員の質の向上に努め、その中の感染症対策の研修を受けることで、より毎日の検温や手指消毒、マスク着用、給食時のパーテーション設置など、日々安心して過ごせるように衛生管理を徹底した。

また、安全管理対策として、毎月の避難訓練と年２回の消防訓練で危険に対する意識の向上に努め、地域の方とも合同で地震想定の避難訓練を行なった。

（３）矢野川保育所

保育理念・保育方針に基づき、充実した環境の中で豊かな心を養い、情緒の安定や体力の増進、月齢に応じた規則正しい生活を身につけることができるよう努めた。

また、地場食材を通して地域に興味や関心が持てるよう、給食に地場食材を積極的に取り入れたり、子どもたちが実際に地場食材に触れることのできるクッキングにも取り組み、地域を身近に感じられる保育を目指した。

耐震診断結果を踏まえ、地震発生時の避難誘導等の強化を図るため、市役所危機管理課の指導のもと設備品の点検、各部屋や園庭、広場での避難位置、経路を確認、職員にはＤＶＤを活用した研修会を行った。また、地域の方々と共に地震想定訓練を実施するなど、安全環境の整備に努めた。

新型コロナウイルス感染防止対策では、職員向けのＤＶＤを活用し感染症対策講座の研修会や毎日の検温、３歳児以上のマスクの着用、手指消毒の徹底、三密回避の工夫、パーテーションの設置など行い感染対策を講じた。

２．利用状況

（１）月別入所状況　　（単位：人）

	相生保育所（定員７０人）		平芝保育所（定員７０人）		矢野川保育所（定員５５人）		合　計（定員１９５人）	
月	元年度	2年度	元年度	2年度	元年度	2年度	元年度	2年度
4	６９	６４	６９	７０	４３	４８	１８１	１８２
5	６９	６８	７０	７０	４３	４８	１８２	１８６
6	６９	６８	７１	６９	４３	４９	１８３	１８６
7	６８	６９	７２	７０	４３	４６	１８３	１８５
8	６９	６７	７２	７２	４３	４６	１８４	１８５
9	６９	６８	７２	７４	４４	４６	１８５	１８８
10	６９	６９	７２	７５	４４	４７	１８５	１９１
11	６９	６９	７２	７５	４４	４８	１８５	１９２
12	７０	７１	７２	７５	４４	４９	１８６	１９５
1	７０	７１	７２	７５	４５	５１	１８７	１９７
2	７０	７１	７２	７５	４５	５１	１８７	１９７
3	７０	７１	７２	７５	４５	５１	１８７	１９７
合計	８３１	８２６	８５８	８７５	５２６	５８０	2,215	2,281
平均	69.3	68.8	71.5	72.9	43.8	48.3	184.6	190.1

（２）年齢別入所状況　　（令和３年３月31日現在）

区　　分	在籍数	内　　訳			
		０　才　児	１・２才児	３　才　児	４才以上児
相生保育所	７１人	６人	２４人	１４人	２７人
平芝保育所	７５人	６人	２４人	１５人	３０人
矢野川保育所	５１人	７人	１６人	８人	２０人
計	１９７人	１９人	６４人	３７人	７７人

（３）特別保育事業

①延長保育事業　　（単位：人）

月　別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
相　生	元年度	62	39	32	60	30	37	32	44	28	24	27	22	437	36．4
	2年度	50	28	25	31	28	31	44	46	38	28	24	32	405	33．8
平　芝	元年度	114	66	74	107	62	84	110	97	103	58	97	85	1,057	88．1
	2年度	55	30	58	46	32	51	78	41	56	57	78	61	643	53．6
矢野川	元年度	1	31	0	0	0	12	2	1	10	2	3	0	62	5．2
	2年度	3	0	41	46	21	36	40	36	35	26	37	32	353	29．4
合　計	元年度	177	136	106	167	92	133	144	142	141	84	127	107	1,556	129．7
	2年度	108	58	124	123	81	118	162	123	129	111	139	125	1,401	116．8

②一時預かり事業　　（単位：人）

月　別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
相　生	元年度	2	4	5	10	10	8	0	2	0	0	0	0	41	3．4
	2年度	7	6	8	0	6	0	0	0	0	0	0	0	27	2．3
平　芝	元年度	14	4	8	14	17	14	13	13	7	8	1	0	113	9．4
	2年度	0	0	0	1	0	0	3	9	8	3	0	0	24	2．0
矢野川	元年度	8	6	0	9	10	0	0	0	0	0	0	0	33	2．8
	2年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	0．3
合　計	元年度	24	14	13	33	37	22	13	15	7	8	1	0	187	15．6
	2年度	7	6	8	1	6	0	3	9	8	6	0	0	54	4．5

③障害児保育事業　　（単位：人）

月　別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
相　生	元年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0．0
	2年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0．0
平　芝	元年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0．0
	2年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0．0
矢野川	元年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0．0
	2年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0．0
合　計	元年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0．0
	2年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0．0

④休日保育事業　　（単位：人）

月　別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
相　生	元年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0．0
	2年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0．0
合　計	元年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0．0
	2年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0．0

【障害者支援施設野の草園】

位　　置　　相生市那波野一丁目６番１５号

事業の種別　　第二種社会福祉事業　障害福祉サービス事業の経営

事 業 報 告

１．概　要

令和２年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により緊急事態宣言等が発せられ、感染拡大防止対策の徹底を図り事業を継続した。

（１）利用者サービスの充実

４月の緊急事態宣言では可能な限り利用者の自宅待機が要請され自宅待機利用者には電話等により生活習慣維持の支援や心のケア等を実施した。また、登園利用者には健康管理を徹底し創作活動や室内運動を積極的に取り入れ日中活動にメリハリが図られるよう福祉サービスを提供した。

就労継続支援Ｂ型事業については新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために施設外作業、職場実習の中止や企業等からの受託事業の激減等十分な生産活動の提供ができなかった。

（２）家庭、関係機関との連携

家族に対する定期的な説明会は中止し、適時新型コロナウイルス感染症拡大防止に対する事業所の取り組みや提供する活動内容、また家庭での感染防止対策の協力等を発信し事業の継続に努めた。

（３）施設の社会化

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「トライやるウィーク」やボランティアの受け入等外部との接触を中止した。

（４）災害予防対策とリスク管理

年２回の消防避難訓練、隣接する平芝保育所との合同消防避難訓練を１回実施した。また万が一の際に利用者携帯用の連絡先、障害の特性、持病、服薬、かかりつけ医等を記載した防災カードを作成した。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため感染症対策委員会において感染拡大防止計画を立て園内・送迎車両の消毒や三密を避ける環境づくり等に努めた。

（５）職員の資質の向上

関係機関主催の各種研修会は大半が中止となり外部研修の機会が得られなかったが感染症に対する意識付けや取るべき行動等全職員が危機感を持った内部研修を行った。

２．利用者の状況

（１）生活介護事業（定員１９人）　（令和３年３月31日現在）

障害支援区分	1	2	3	4	5	6	合　計
男　性				1人	5人	2人	8人
女　性		1人		3人	1人	2人	7人
合　計		1人		4人	6人	4人	15人

（２）就労継続支援Ｂ型事業（定員17人）　（令和３年３月31日現在）

男　　性	5　人
女　　性	7　人
合　　計	12　人

（３）年齢別利用状況　（令和３年３月31日現在）

年齢／性別	20歳未満	20～39歳	40～59歳	60～64歳	65歳以上	計	平均年齢
男　　性		6人	7人			13人	42歳　5ヶ月
女　　性		6人	7人	1人		14人	42歳 10ヶ月
合　　計		12人	14人	1人		27人	42歳　8ヶ月

（４）利用期間状況　（令和３年３月31日現在）

期間／性別	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上	計	平均利用期間
男　　性			1人	1人	11人	13人	18年11ヶ月
女　　性		2人	1人	2人	9人	14人	15年8ヶ月
合　　計		2人	2人	3人	20人	27人	17年3ヶ月

（５）障害別状況　　（令和３年３月 31 日現在）

区分／性別	知的障害			身体障害				精神障害
	療Ａ（重度）	療Ｂ１（中度）	療Ｂ２（軽度）	１種１級	１種２級	２種３級	２種５級	２級
男　　性	７人	４人	２人	１人	１人		２人	
女　　性	６人	７人	１人			１人		１人
合　　計	13 人	11 人	３人	１人	１人	１人	２人	１人

※複数の障害がある場合には、障害種別ごとに重複して掲載しています。